高島第二中学校

7学年だより

第 17 号

令和６年２月１３日（火）

発行・高島第二中学校第７学年

●スキー教室　生徒の作文（最終回）

「楽しかったスキー教室」

僕はスキーに行ったことがなかったので、始めは一人だけ滑れないなど不安をもっていました。初めての実習の時ブーツははけたのですが、スキー板にブーツをはめることが難しく、気を抜けば下まで落ちてしまいそうで怖かったです。次に、ハの字で止まることを教わりましたが、足に力が入ってうまく止まれませんでした。そのあとインストラクターさんが、「足の甲を上げて小指に力を入れる感じ」とアドバイスをしてくれました。そうしたら、うまく止まれて穏やかな坂なら下れるくらい上達しました。２日目は、カーブの方法、転び方、リフトの乗り方などを教わりました。カーブはかなり苦戦しましたが、午後の最後あたりにコツをつかみ、滑れました。その時には、スキーへの不安などは１ミリもなく、むしろ楽しいという気持ちでいっぱいでした。３日目も楽しく滑って、スキー実習が終わってしまいました。しいて言うならもっとたくさん滑りたかったです。

宿舎やバスの中などもずっと楽しくて、スキー教室に来ることができて良かったと心から思いました。スキーが好きになったので、またスキーに行きたいです。

「スキー教室に行って」

僕は、初めてスキー教室に行って楽しかったことがたくさんあります。

１つ目は、初めてハの字で止まれた時です。インストラクターさんが、色々なコツを教えてくださって、自信をもってハの字で止まることができるようになりました。２つ目は、長い距離をすべった時の楽しさです。２日目に、リフトに乗って長い距離を滑りました。その際、ハの字でブレーキをしながら、ゆっくりと滑ることを学びました。長い距離を気持ちよく滑れたことが思い出に残っています。３つ目は、宿舎で過ごしている時です。班の皆でトランプをしたり、暖炉の近くでカードゲームをしたりなど、楽しく過ごすことができました。４つ目は、急な斜面を滑った時です。急な斜面になると不安になりましたが、落ち着いて滑ることができました。７年生の一番の思い出となり、もう一度スキーをしてみたいと思いました。

「スキー教室」

スキー実習では、初めて学ぶことがたくさんありました。最初は、７年ぶりくらいだから、滑れるか心配でした。予想通りで、最初は僕が一番下手でした。転んだりうまく止まれなかったり、何回もやり直しさせられて恥ずかしかったけれど、その後も全力でやってインストラクターさんのアドバイスを聞いてやってみたら、完璧にできるようになって、自信をもって楽しみながらスキーを滑れるようになりました。

２日目の午後からは、急な坂の方に行くようになりました。最初は、僕以外にも転ぶ人がたくさんいて難しかったけれど、やっているうちにどんどんできるようになり、最終的には誰も転ばずに滑りきれたので嬉しかったです。だから、僕は、できないことも全力でやればできるから、あきらめずに挑戦することは、すごく大事だと思いました。

全体の感想としては、人工の雪も滑りやすくてよかったけれど、自然の雪はとてもやわらかく、すごく滑りやすくて楽しかったです。他にも、いろいろな人の面白い一面を見ることができたし、ご飯もおいしかったし、バスの中で皆で話すのもとても楽しかったです。インストラクターさんも、面白かったです。僕は、今回のスキー教室でたくさん学び、たくさん笑って、すごく楽しかったです！

●実行委員会の反省より

「良かったことは、ほとんどの人がスキーを好きになったと言えたこと、生活面でも学びがあったこと、５分前行動ができたこと、大きなけががなかったこと。反省点としてはお風呂等のマナー違反が少しあったので、次の行事ではしっかりマナーも守れるように改善していきましょう！」